

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【公表番号】特表 2003-535173 (P2003-535173A)

【公表日】平成 15 年 11 月 25 日 (2003.11.25)

【出願番号】特願 2002-500602 (P2002-500602)

【国際特許分類】

C 0 8 L 69/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/51 (2006.01)

C 0 8 K 9/04 (2006.01)

C 0 8 L 27/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 69/00

C 0 8 K 3/00

C 0 8 K 5/51

C 0 8 K 9/04

C 0 8 L 69/00

C 0 8 L 27:12

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 5 月 20 日 (2008.5.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

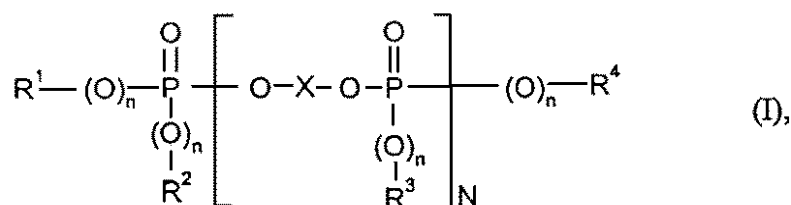
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 A) ポリカーボネート 70 ~ 99 . 5 重量部、  
B) 下記式 (I) で表されるリン化合物 0 . 5 ~ 18 重量部、および  
C) フッ素化ポリオレフィン 0 . 01 ~ 0 . 7 重量部  
を含有する、半透明のポリカーボネート組成物。

【化 1】



(式中、 $\text{R}^1$ 、 $\text{R}^2$ 、 $\text{R}^3$  および  $\text{R}^4$  は、互いに独立して、 $\text{C}_1 \sim \text{C}_8$ -アルキル、あるいは場合によりアルキル、好ましくは  $\text{C}_1 \sim \text{C}_4$ -アルキルで置換された  $\text{C}_5 \sim \text{C}_6$ -シクロアルキル、 $\text{C}_6 \sim \text{C}_{20}$ -アリールまたは  $\text{C}_7 \sim \text{C}_{12}$ -アラルキルを表し、 $n$  は、互いに独立して、0 または 1 を表し、 $N$  は、0 . 1 ~ 10 までの数を表し、および  $\text{X}$  は、炭素数 6 ~ 30 の単核もしくは多核の芳香族基、または炭素数 2 ~ 30 の直鎖もしくは分枝の脂肪族基を表し、これらは OH 置換されていてよく、かつ 8 個までのエーテル結合を有していてよい。)

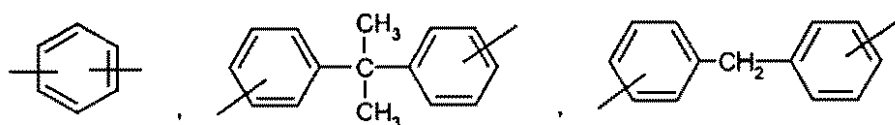
【請求項 2】 少なくとも 1 種のビニル(コ)ポリマーとの凝集混合物の形態またはブレコンパウンドもしくはマスターバッチの形態の粉末として添加されたフッ素化ポリオレ

フィンを含有する請求項 1 に記載の組成物。

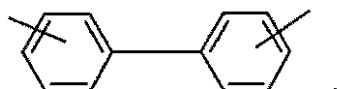
【請求項 3】 前記 N が 0 . 7 ~ 3 を表す式 (I) で表されるリン化合物を含有する請求項 1 ~ 2 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 4】 式 (I) 中の X が以下の基を表す請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の組成物。

【化 2】



または



【請求項 5】 各成分を混合してコンパウンド化する請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の組成物の調製方法。

【請求項 6】 成形物品および成形品の製造のための、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の組成物の使用。

【請求項 7】 請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の組成物から得られる成形物品および成形品。